

News Release

報道関係各位

2016年9月28日
株式会社高知銀行
株式会社 Nextremer
株式会社バイキューブ

高知銀行、Nextremer、バイキューブ、銀行受付における AIを活用した対話システム導入実証実験スタート ～次世代コミュニケーションチャネルの実用化を目指し、3社共同契約を締結～

株式会社バイキューブ(代表取締役社長:間下直晃、以下「バイキューブ」)は、株式会社高知銀行(頭取:森下勝彦、以下「高知銀行」)、株式会社 Nextremer(代表取締役:向井永浩、以下「Nextremer」)と連携し、銀行での対話システム導入実証実験に関する共同研究契約を締結しました。実証実験は2016年9月28日(水)より2ヶ月間、高知銀行本店(高知市堺町)1Fにて実施し、銀行窓口における対話システムの実用化を目指します。



AIテクノロジーを用いた対話システムの開発を手掛ける Nextremer は、自然言語処理を用いた次世代の対話システム「MINARAI」の実用化を目指した開発や実証実験を進めています。本実証実験では、高知銀行の森下頭取をモデルにした AI ボット(人間に代わって自動的に実行するプログラム)が、お客さまへの各種案内業務を行います。銀行受付における業務効率化とホスピタリティの高いサービスの両方の実現を目指して取り組んでまいります。

※V-CUBE は、株式会社バイキューブの登録商標です。

※本書面に記載されている会社名、製品およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。



<対話システム「頭取くんと秘書子ちゃん」サービス画面(イメージ)>

取締役頭取 森下勝彦

頭取くん
と
秘書子ちゃん



<“頭取くん”は高知銀行の森下勝彦頭取をモデルに>

■音声対話サービス「頭取君と秘書子ちゃん」について

主な機能:

1. 銀行サービス案内
2. 周辺観光案内

本サービスでは上記の機能に加え、ボットのコミュニケーション力の強化にも注力しています。例えば人に「こんにちは」と言われて「こんにちは」と答える、という動作は、ソフトウェアとしては正解でも、良いコミュ

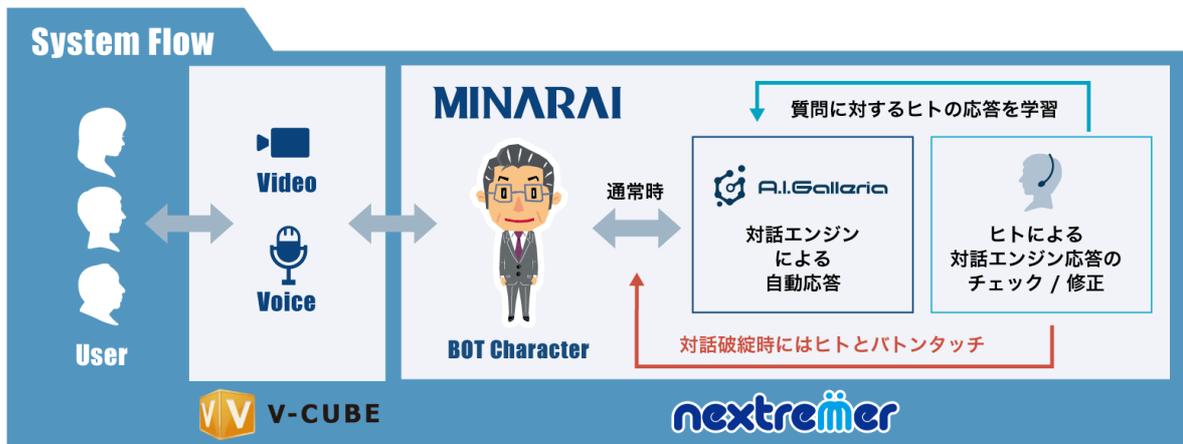
※V-CUBE は、株式会社バイキューブの登録商標です。

※本書面に記載されている会社名、製品およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。

ニケーションとは言えません。独自性のあるユーザー体験を提供し、継続して利用していただくために、頭取くと秘書子ちゃんの「ボット同士による掛け合い」や、「ユーモアのある返答」など、従来のボットサービスとは一線を画した対話体験の提供を目指しています。

■ブイキューブとの連携

対話システム「MINARAI」の最大の特徴は、「AI と人との協業」をサポートしている点です。AI とお客さまとの会話が破たんした際には、人間のオペレーターに切り替わりその後の対応を引き継ぐだけでなく、その会話パターンを AI が学習する事でより高度な対話を実現できるようになります。本実証実験では、手動応答時にオペレーターがお客さまの様子を見られるようにするため、遠隔 Web 会議サービスを提供するブイキューブの、安定した映像/音声配信の通信インフラを利用します。



<AI の対話が破たんした時は遠隔で人間が対応可能>



<「V-CUBE」サービス画面一例>

AI を活用した対話サービスのビジネス活用が活発化していますが、現状は課題も多く、更なる技術革新が必要です。そこで、人との協業というフローをシステムに組み込む事で、いち早く世に出しフィードバック

※V-CUBE は、株式会社ブイキューブの登録商標です。

※本書面に記載されている会社名、製品およびサービス名は、各社の登録商標または商標です。

を受けながら精度を上げていく事が可能となります。AIと人との協業し、ホスピタリティの高い対話サービスの提供を目指す事で、AIと人との協業事例をいち早く社会に示していきます。また、海外からの観光客増加に伴い多言語対応も視野に入れた開発も進めており、多様なマーケットにおける対話サービス普及に貢献するべく、更なる技術開発を進めてまいります。

【会社概要】

■株式会社高知銀行

当行は昭和5年に創業以来、「地域の皆さまとともに歩み、地域とともに発展する銀行」を基本理念として歩んでまいりました。これからも、長年にわたって築いてきた地域の皆さまとの絆をさらに深め、お客さまと“face to face”で向き合い、地域社会に貢献する金融機関としてその機能を一層充実させ、地域の皆さまのご期待にお応えできるよう努めてまいります。詳細：<https://www.kochi-bank.co.jp>

■株式会社バイキューブ

バイキューブは、離れた場所を映像と音声で結び、今まで移動して会わないとできなかったコミュニケーションを実現するビジュアルコミュニケーション事業を展開しています。Web会議やWebセミナーに代表される「V-CUBE」は、Web会議サービス(SaaS)市場において9年連続国内トップシェアとなっており、会議だけでなく、研修、教育など様々なコミュニケーションシーンで活用いただいています。

詳細：<http://jp.vcube.com>

■株式会社 Nextremer

Nextremerは東京・高知・インドを開発拠点としてAI、中でも対話テクノロジーにフォーカスし研究開発を行うスタートアップです。企業の垣根をこえ市場に新たな価値を提案するオープンイノベーション事業の推進と、対話エンジンを活用した対話サービスの普及により、AIと人の新しいコミュニケーションの形を創りあげていきます。詳細：<http://www.nextremer.com/>

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社バイキューブ 社長室 広報担当

TEL : 03-5768-3308 FAX : 03-6866-5601 E-mail : release@pj.vcube.co.jp